

Nisri

(財) 名古屋産業科学研究所
Nagoya Industrial Science Research Institute

産業科学フォーラム

日 時 : 平成 24 年 3 月 13 日 (火) 14 時から
場 所 : 名大 VBL 棟 (3 階) ミーティングルーム

講演者 : 吉村 哲郎 上席研究員 (三重大学特任教授／名誉教授)

テーマ : **リポソームの医療応用**
—最近の開発動向と新たな挑戦—

リポソームは、主にリン脂質より人工的につくられる脂質膜小胞である。1964 年に見出された後、生体膜の性状研究に幅広く利用され、いろんな基礎的知見の取得に役立った。同時に応用研究にも利用され、一時無力と判断されたが、血中安定性、標的指向性が確保でき、DDS、細胞内遺伝子導入及び核酸医療の武器となり、10 種類のリポソーム医薬品が上市されるようになった。最近では、化粧品や機能性食品にも利用価値が高まっている。

演者は退職後、研究室とバイオベンチャーを開設し、リポソームの新規技術開発と医療への応用に挑戦している。本講演では、これら最近の開発動向と、演者らの技術開発の試みについて紹介する。

* 参加いただける方は、事前に下記まで連絡願います。

財団法人 名古屋産業科学研究所
研究部 E-mail: dor@nisri.jp

名城線名古屋大学赤崎記念研究館大学生協至八事至
本山 3 番出口 VBL 棟 3 階ミーティングルーム

会場へのアクセス

地下鉄名城線 名古屋大学
3 番出口 徒歩 3 分
<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/higashiyama/>

